

平成 31 年度 社会福祉法人阿北福祉会 事業計画

【 理 念 】

- 博 愛 : 思いやりの心
誠 実 : 真心を尽くす
創意工夫 : 工夫する態度
地域貢献 : 地域の中の施設づくり

【 方 針 】

平成 31 年度は、社会福祉法人阿北福祉会 設立 38 年目を迎える。

昨年度は、介護報酬がプラス改定とされたが、社会福祉法人の役割、社会福祉事業の継続的経営、地域における公益的な取組等、法人への課題が多く残っている。

今年度は、10 月から消費税増税が言われ、世間のめまぐるしい諸情勢に目を向け今まで以上に厳しい経営が目の前に迫っている。

特に施設経営では、特別養護老人ホーム入所待機者の制限による減少、デイサービス、ショートステイ利用者の高齢化による減少、職員の人材不足等厳しい現状がある。また、当法人に添った「働き方改革」を模索しながら、地域の中の社会福祉法人を目指した経営が求められる。

今年度は、37 年間行ってきた給食業務を、直営支援 食材委託導入により業務改善に取り組む計画である。併せて、介護サービス提供については、質の高い効率的な介護を求め、安心した生活をしていただくように支援をしていく。また、地域住民一人一人が状態に応じた適切なサービスが受けられるよう、行政や諸機関との連携を強化し、情報を得て対応していく。

今後の法人経営、施設経営の在り方を学びつつ、役員、職員一致協力の下、入所者、利用者の視点に立ったサービス提供を各事業が実施する。

【 目 標 】

1. 社会福祉法人阿北福祉会の機能の強化と健全な経営
2. 利用者の人格、尊厳の確保と生きがいのある生活づくりの提供
3. サービス計画の作成と職員の資質向上
4. 地域社会への施設機能の開放と貢献
5. 諸機関との連携、連絡と情報収集
6. サービス情報公開と広報活動の強化

【職員のコットー】

- 施設と係わりのある入所者、利用者が、毎日、安心して過ごしていただけるよう一人一人の人格を尊重してお世話いたします。
- 一年の四季を感じとっていただけるサービス提供に努めます。
- 理念に沿って、チームワークのもとサービスの質の向上を目指します。